



中間考査・3年実力テスト終了、「天高く…」の秋に… 10月になりました！

最近、朝晩が涼しく感じられます。9月までは、台風や大雨、コロナ感染症等、いろいろなことを気にしながらの毎日でしたが、もう季節は秋です。朝晩は少し肌寒さを感じますが、本校では衣替えの時期を特に指定していませんので、上着や長そで等をその日の気候や体調に合わせて着る等して、上手に調節していきましょう。

さて、10月になりました。これから3年生は修学旅行の取組があり、29日には体育的・文化的行事が計画されています。50分の通常授業と並行して、学校行事への取組も行われますので、もしかしたら時間に追われる生活になってしまうのかもしれませんが、だからこそ、自分のスケジュールやしなければいけないこと、その期限等を確認し、計画的に取り組むことが大切です。つまり、時間に追われるのではなく、時間を追っていくようにするのです。3年生の皆さん、3月までの時間は皆平等にあります。それをどのように効率的、効果的に使うかは皆さん次第ですよ。

「天高く馬肥える秋」…秋は、空が澄み渡り、馬も食欲が増してたくましく肥えるほどおいしいものが食べられるという、とてもよい季節であるたとえばです。秋は成長の時、力を蓄える時、飛躍の時とでも解しましょうか。それぞれの成長に向けて、この10月、一緒に頑張りましょう！

九月二十一日 中秋の名月
田中先生が活けてくれました。



校務員の徳王先生が図書室前に新しい「貸し出し図書返却ボックス」を作ってくださいました。

中央NOW！ 学校行事や生徒の様子をお届けします。

修学旅行説明会をオンラインで行いました！

9月24日に、修学旅行説明会をオンラインで実施しました。コロナ感染症に係る緊急事態宣言下でしたので、集合型の説明会は実施できず、オンラインでの開催となりました。修学旅行は10月14、15日の一泊二日で行う予定で、行き先も福岡県内の各所を巡る行程となっています。当初予定されていた関西方面には行くことができませんでしたが、目的地はどこであっても、友人や先生方と過ごす2日間は、思い出深いものになると思います。今後は実行委員会を中心に取組が進められますが、団体行動の約束や社会のルール・マナーを守って、事故やトラブルがないように万全の準備と心構えを作っておくべきですね。そして何よりも皆さんが無事に帰ってくるのが大切です。今から健康管理に気をつけておきましょう。

多くの保護者の方にもご参加いただきました。ありがとうございました。

いじめアンケート・個人面談 実施！

夏休みが明けてすぐ、いじめ防止のためのアンケートを全校生徒に実施し、9月13日～21日で担任による個人面談を行いました。これは、コロナウイルス感染症への不安に加え、夏休み明けの学校生活での疲れなど、2学期の初めはいろいろと心が落ち着かないことも多いので、全市的に行っていることです。中には面談で自分の困っていることを担任に打ち明け、解決に向かった例も聞かれます。困ること、悩むことは誰にでもあることで、どうしたらいいのかわからない時もあるでしょう。今回は担任との面談でしたが、悩みがある時は一人で考えずに、家族や友人等、一番話せる人に相談してみてください。人に言えたら、それはきっと解決への一歩になるはずですよ。決して一人で悩まないでください。

学校業務サポートの方が来られています！

9月27日から、新たに学校全体の様々なお仕事をサポートして下さる方が来られています。お名前は先生で、週に3日間、皆さんの学校生活のために積極的にお仕事に取り組んでいただいています。今後、11月末まで中央中学校に勤務の予定です。感謝の気持ちを忘れないでください。

不織布のマスクを推奨しています！

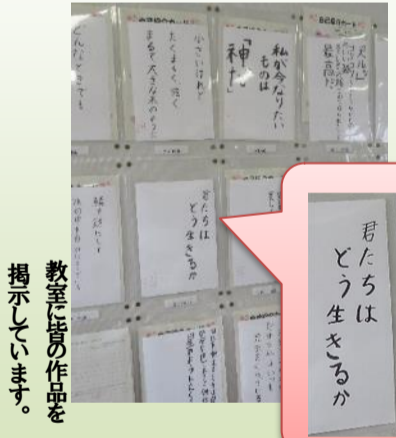
厚生労働省や様々な感染症の専門家によりますと、「ウイルスの透過率」について一般的なマスクの中では「不織布マスク」が最も高い効果をもつと提言されていますので、学校でも不織布マスクを推奨しています。一方で、布マスクやウレタンマスク等の洗えるマスクは、繰り返し使用できるなど違ったよさがありますので、場面に応じたマスクの使い分けなどをできるとと思います。

いいねも頑張り！中央っ子！=輝く生徒たち！=

1年生国語の授業から…自作ポエムのお気に入りフレーズを書こう！

1年生教室に興味深い掲示物がありました。国語の授業で詩を作り、その中でお気に入りのフレーズを筆ペンで書き出したものです。ほのぼのとしていて、力強く、純粋で…と目を引いてしまいました。いくつか紹介します。

- ☆苦難に立ち向かって行くと 人の心が鍛えられていく
- ☆空は生き物を守る だから僕たちは空を守る
- ☆プロになるしゅんかん
- ☆でもね、やっぱり猫でもいいかなー
- ☆みんなの良くない歴史を よい歴史にかえてほしい
- だから時を操れる人になりたい
- ☆どんなときでも 寄りそってくれる
- ☆一生懸命 一生懸命 生きていこう
- ☆小さいころの夢を 少し 叶えることにした
- ☆ぼくは虫 でもカマキリじゃないんだ
- でもありじゃないんだ ぼくはてんとう虫なんだ
- だって 体が赤くて 空をとべるんだもの



教室に掲げた作品を
掲示しています。

保護者の皆様へ

◇9月30日で緊急事態宣言が解除になりました。学校においては今まで同様の感染予防対策を継続して行いながら、行事等の行動制限を緩和してまいります。

- ・授業時間が50分授業に戻ります。下校は16:00頃になる予定です。
- ・部活動が再開されます。しばらく活動していなかったため、練習内容や時間等に配慮して実施します。(中体連新人大会は実施予定です)
- ・登校判断の基準が多少変更されています。HPでご確認ください。
- ・説明会等の「保護者の来校」「PTAの会合」も実施可となりました。

◇修学旅行については、一泊二日で予定通り実施できそうです。宿泊行事前の事前PCR検査(任意)にご協力をお願いします。

=ことばに学ぶ！= No.10 「飛耳長目」

「ひじちょうもく」と読みます。江戸時代の終わり頃に活躍した吉田松陰が、自ら開いた「松下村塾」に飛耳長目と名づけられたノートがあったそうです。そのころ、松陰は江戸幕府に囚われの身であり、自宅から一歩も出られない状態でしたが、そのノートには、全国各地の最新の情報が書かれてありました。自分には行けなくても全国各地の弟子や知り合いに調査を依頼したり、手紙を書いたりして必要な情報を集めていたのです。

「飛耳長目」という言葉は、情報能力に優れ、見聞が広く、物事に精通しているさまを表していますが、ICTが発達している今の時代、より正確な情報を収集することは大切であり、そのために努力することの大切さを言っているのではないのでしょうか？